

～気候変動下の流域治水を考える～
「郡山市防災セミナー」を開催します



ターゲット 13.1

令和 5 年 2 月 7 日

郡山市建設部

河川課

課長 池田 剛

TEL : 924-2701

SDGs ターゲット 13.1 すべての国々において、気候関連災害や自然災害に対する強靱性（レジリエンス）及び適応の能力を強化する。

地球規模の気候変動による台風・洪水の頻発化・激甚化に対応するため、阿武隈川の防災・減災対策やまちづくりを含めた流域全体での水害対策について考える防災セミナーを開催します。

1 日 時 2月10日(金) 午後2時～午後4時

2 場 所 郡山市役所特別会議室（本庁舎2階）

3 講 演 (1)「阿武隈川の地形特性と治水対策」

国土交通省東北地方整備局

福島河川国道事務所長 丸山 和基 氏

(2)「まちと建物と水害対策」

国立研究開発法人 建築研究所 研究専門役

東京大学 特定客員教授 まちづくり大学院担当

木内 望 氏

4 参加者 市民・関係団体など 100 名

※参加申し込みが定員の 100 名に達したため、受け付けは終了しています。

※セミナーの様子を郡山市公式 YouTube チャンネルに後日公開する予定です。

講師プロフィール



丸山 和基（まるやま かずき）氏

平成 20 年に国土交通省に入省、令和 4 年 5 月 1 日より現職。現在、令和元年東日本台風による被災を踏まえた阿武隈川の「令和の大改修」を進めるとともに、阿武隈川流域全体での「流域治水」にご尽力されております。



木内 望（きうち のぞむ）氏

平成 10 年に国立研究開発法人 建築研究所に入所、令和 4 年より、建築研究所 研究専門役として、「土地利用計画や住環境整備に関する研究」や文部科学省が設置した、「学校施設の水害対策検討部会」の部会長としてご活躍されております。